

横浜国際港都建設審議会

第2回 起草委員会

～審議の進め方～

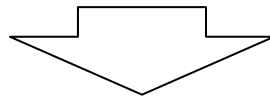
第2回総会及び第4回部会の審議を踏まえて作成した「第2回起草委員会とりまとめ（たたき台）」について、構成やキーワード、表現などについて審議します。

（ 次 第 ）

- 1 開 会
- 2 今回の審議内容について
- 3 審 議
- 4 日程連絡
- 5 閉 会

～ 資料1 『第2回起草委員会とりまとめ（たたき台）』～

～ 資料2 『とりまとめの全体構成について』（A案及びB案）～

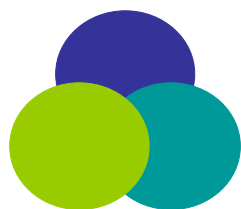


今後の進め方（参考）

… 第5回各部会・第3回起草委員会・第3回総会 …

本日の審議に基づき「第2回起草委員会とりまとめ」を作成し、第5回各部会で審議を行います。その審議を踏まえ、第3回起草委員会において答申案を作成し、第3回総会（12月6日開催予定）において議決を予定しています。

平成17年10月24日



第2回起草委員会とりまとめ(たたき台)

～答申案の作成に向けて～

- 1 はじめに(項目のみ)
- 2 横浜の都市像 (全体都市像)
- 3 めざすところ (個別の都市像)
- 4 とりくむ方向 (実現の方向性(施策の基本方向))
- 5 とりくみかた (実現に向けたしくみと取り組み(行動指針))

※この「たたき台」は、**A案**の構成で作成しています。

横浜国際港都建設審議会 起草委員会

1 はじめに

○審議にあたっての基本的な考え方

○審議の状況

<構成等説明・前文>

横浜は、世界への窓として歴史的に果たしてきた役割を常に認識しながら、その経験と活力を最大限発揮し、平和や人権の根本的理念のもとで、来て・観て・住んで、みんながしあわせを実感できる都市を目指します。

この目指すべき都市像を市民みんなで実現していくために、ここに1つの基本的都市像と4つの具体的都市像を掲げます。

横浜の都市像（横浜市民から、横浜にかかわるすべての人へのメッセージ）

メイン・キャッチフレーズ

～活力あふれる横浜の両輪～

みんなのちから

- 市民自らが多様な力を地域社会のなかで発揮する都市
- 市民が主役！一人ひとりの活力がつくる魅力ある都市

- みんなでつくる個性と活力ある地域
- 開放的で受容性のある地域
- 安全・安心・快適に暮らせるまち
- 活発な市民活動

キラリ☆と光る個性

- 横浜らしさ、個性を世界に発信する都市
- キラリ☆と光る個性を発揮しながら躍動するクリエイティブ横濱
- 多様な文化の風がそよぐ、世界に開かれた都市

- 国際的活躍の場と豊富な人材にあふれる都市
- 世界の知を集結する都市
- 異国情緒ある街並みと先進的な都市空間が会合するまち
- 規模を活かした活動に先進的に取り組む都市

○横浜は、年齢や性別、障害の有無や国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権や多様な個性が尊重され、訪れる人も、働く人も、住む人も、みんながしあわせを感じられるまちでありたいと願います。

○あなたの想いと行動が、これからの横浜を形づくります。未来の横浜は、キラリ☆と光る個性を発信しながら、あなたとともに歩みます。

横浜は、みんなの個性と多様性が尊重されるなかで、だれもがしあわせを実感できるまちであることを基本理念とします。

その実現のためにも、多様で豊富な人材を活かし、活発な市民活動を展開することで、地域における様々な課題の解決に取り組めます。また、柔軟性と新しい発想を生み出す活力ある地域づくりを進めるとともに、世代間でお互いに助け合い、連携しながら、安全と安心の中で充実した地域生活をおくれるまちを実現していきます。

そのためには、みんなで地域社会への参加意識を持ち、広い視野と責任感を持って自発的に地区の経営などに参画することが大切です。このあなたの想いと行動が、これからの横浜を形づくるとともに、個性ある横浜の源となります。

このような、個性と活力ある地域を基盤としながら、横浜の持つ特徴や優位性を伸ばし、その個性を世界に向けて発信するとともに、横浜で育った人材が世界規模で活躍することで、世界の中で魅力あふれる都市を実現していきます。横浜で培った経験や能力というあなたの横浜は、世界のどこで活躍していても、あなたの心とともにありつづけ、常にその魅力を発信しつづけます。

めざすところⅡ

安心とゆとりの中で誰もがいきいきと暮らせる都市

<キーワード> 安心社会、支えあい

- 災害に強く犯罪の少ない安全・安心な都市
- 国の内外を問わず誰もが集い、ゆとりと安心のなかですっとしあわせに暮らしていけるまち
- 将来を担う子どもたちが、みんなにあたたかく見守られながらのびのびと育つ環境づくり

横浜は、すべての市民の生活や経済的活動、都市としての魅力づくりのもっとも基本となる、災害に強く犯罪の少ない安全・安心な都市であることを最大の都市の魅力づくりと考え、その実現に向けてみんなで取り組んでいきます。また、様々な文化の交流拠点を担ってきた、横浜市民の開放的で進取性に富んだハマッ子気質を活かし、市民一人ひとりが世界の平和や貧困、環境問題を理解し行動するとともに、世界に開かれた意識を持つことで、国の内外を問わず誰もが集い、ゆとりと安心のなかですっとしあわせに暮らしていけるまちを目指します。このように、みんながしあわせに暮らせるまち・横浜を目指し、その魅力を将来にわたり常に高めていくためにも、その将来を担う子どもたちが、みんなにあたたかく見守られながらのびのびと育つ環境づくりとともに、みんなが自発的に、様々な形で社会の一員としての責務を果たせる地域社会を創りあげていきます。

めざすところⅢ

世界で活躍する人材を育み、世界の人々が活躍する都市

<キーワード> 教育・人材育成・知的財産の集積

- グローバル化など社会の変化の中で求められる知識や能力を身につけた人材の育成
- 学びの機会や内容の多様化と充実
- 国際機関の集積など、国際的また知的な活躍の場を豊富に提供

交通手段の発達や情報通信技術の著しい進歩などにより、人・もの・金・情報の移動が量的増大と加速を伴いながら地球規模で拡大するなど社会経済のグローバル化が進むなかで、みんなの活動・活躍の場が世界的に広がるだけでなく、地域における国際交流も活発化しています。また、なかでも情報化の進展に伴い、都市の情報インフラや技術力のほか、知的財産などの価値がより高まりつつあります。このような社会の変化の中で、世界的な情報力と技術力ある都市を目指すとともに、求められる知識や能力を身につけた人材を豊富に輩出し、また、その活躍の場が豊富にある都市を目指していきます。

そのためにも、学びの機会や内容の多様化と充実をすすめ、一人ひとりが意欲に応じていつでも能力を高められ、豊かな人生を送れる環境づくりを基盤としながら、新たな価値を創造する企業や世界の人々が生きていくうえでの課題解決に取り組む国際機関などのさらなる集積をすすめ、国際的また知的な活躍の場を豊富に提供するなど、世界のなかで、その役割を発揮する都市を目指します。

<キーワード> 暮らし・働き

- 多様性と選択性に富んだ労働環境のもとで、個性に合った働き方を選択でき、何度でも挑戦できる都市
- 多様な住宅地と働く場や遊び・学び・憩いなどの場が近接している利便性と快適性のある、暮らしやすく働きやすい都市
- 住環境や歴史的資源などの多様な特性を反映しながら、住民自らのまちづくりが活発に展開される都市

終身雇用制度に代表される画一的就労形態は、生活の安定性や将来設計のしやすさなど、働く人の家族全体を含めた一定の社会的セーフティネットの役割を担う一方で、働くということの意味や動機付けの希薄化や、雇用機会と所得格差の拡大、軌道変更や挑戦がしにくい環境というデメリットも併せ持っています。

さらなる多様化・複雑化をみせる社会の中で、これまでの雇用制度が果たしてきた役割と特徴を尊重し活用しながら、その社会の変化に応じた柔軟性のある労働環境をつくり、誰もが働くことの大切さや意義をしっかりと認識し、多様性と選択性に富んだ労働環境のもとで個性に合った働き方を選択でき、さらに何度でも挑戦することができる都市を目指します。

また、東京を中心とする巨大な経済圏のなかに位置しながら、働く場と地域・家庭生活の場を大規模に併せ持つという横浜の特徴を活かし、住宅地と働く場や遊び・学び・憩いなどの場が近接している利便性と快適性のある、暮らしやすく働きやすい都市を目指します。

そして、生活環境などに応じて、働くことと地域・家庭生活を両立できる、ゆとりある暮らしができるとともに、その生活基盤となる地域においては、住環境や歴史的資源などの多様な特性を反映しながら、住民自らのまちづくりが活発に展開される都市を目指します。

<キーワード> 環境行動

- 良好な生活環境を持続できる、環境負荷の少ない省資源・循環型都市
- 環境と経済の調和と共生の視点を大切にしながら、市民や企業、行政が自ら環境行動を考え推進
- 国内外のあらゆる環境の情報や技術、活動がネットワークし、人が集い、横浜の優れた環境技術を発信する「世界の中の環境のみなど」

横浜は、その都市規模からも、とすれば日々の生活や生産活動において効率や経済性が優先され、世界的な大量廃棄社会の一部を担ってきました。このように、一定のしくみのもとで効率的に都市運営を行うことを優先した結果、そこで生活する一人ひとりの生活意識を、その行動や活動の結果から切り離してしまうという副作用も招きました。このようなこれまでの状況は、世界規模の環境問題の大きな原因となっただけでなく、一人ひとりの意識と行動の積み重ねが、環境に大きな影響をもたらすことを教えています。

地域から地球に広がる環境問題がより深刻化する中で、横浜は、良好な生活環境を持続できる、環境負荷の少ない省資源・循環型都市を目指します。そのため、環境と経済の調和と共生の視点を大切にしながら、みんなが自らの環境行動を考え、推進し、良好な自然環境を未来に引き継ぐとともに、国内外のあらゆる環境の情報や技術、活動がネットワークし、人が集い、横浜の優れた環境技術を世界に向けて発信する「世界の中の環境のみなど」を目指します。

概要

目指すべき都市像の実現に向けて、横浜市を支えるすべての個人や団体、企業、行政などが、役割分担と連携・協働しながら取り組むべき基本的な方向性について、以下の10点について共有します。

(1) 誰もが集い、住み続けられる魅力あふれるまち。そんなステキ☆なまちをつくりたい！

横浜に住むことに魅力を感じ、住む人がずっとしあわせに暮らしていけるためには、誰もが集い、住み続けられる環境を整え、住環境全体の魅力を高めるとともに、若者や子育て世帯に魅力ある生活環境や、高齢者や障害者なども住み慣れた地域でいきいきと暮らしていける社会を実現していく必要があります。また、このような取組は、人口減少社会における都市間競争を勝ち抜いていくことや、少子高齢化が進む地域の魅力づくりの視点からも重要となります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<誰もが住み続けたいと感じるまちを目指します>

- 就職や就学など生活環境が変化しても、住み続けたいと感じる生活満足度の高いまちづくり
- 住み続けることが生活の充実や自己実現につながるまちづくり
- 横浜を訪れる誰もが、いつ来ても地域にとけ込み生活できるまちづくり

<若者や子育て世帯に、魅力ある環境の整ったまちを目指します>

- 学生や子育て世帯などのニーズに応じた生活・就労環境をつくりだし、特に若者に対する魅力を備えたまちづくり
- 多様な職・住環境を選択できる、個性ある地域が豊富にあるまちづくり
- 住みやすく、若者の活力にあふれた都市の魅力を積極的に発信するまちづくり

<高齢者や障害者なども、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるまちを目指します>

- 高齢者が、世代間交流や市民活動などにより地域のなかで支え合いながらいきいきと暮らせるまちづくり
- みんなが障害や疾病に対する知識と理解を持ち、障害者なども地域で普通に暮らせるまちづくり
- 高齢者が、豊かな知識や経験を地域で活かすことができるまちづくり

(2) みんなに愛され、見守られて、子どもたちがのびのび育つまち！

子どもが地域でのびのび育つことができる環境は、その地域みんながしあわせに暮らしていくことの根本でもあります。将来の横浜を担う子どもたちがみんなに見守られ、すくすくのびのび育つ社会と、子育てしやすい生活環境を実現していくことは、少子高齢化が進む地域においても、もっとも重要な課題のひとつとなっています。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<子どもたちがみんなに見守られながら、すくすくのびのび育つまちを目指します>

- 子どもたちが地域のなかで育ち、子育ての意義や喜びを地域全体で共有できるまちづくり
- 子育てに関する様々な不安や負担を解消し、子どもの成長をみんなで見守るまちづくり
- 子どもとともに家族の絆や夢を共有できる、ゆとりある家庭生活ができるまちづくり

<子育てしやすい生活環境が整ったまちを目指します>

- 子どもがのびのびと遊び、学べる、安全な地域とオープンスペースがあるまちづくり
- 子育てしやすい住環境や、子育てバリアフリーのまちづくり
- 子どもへの医療が充実したまちづくり
- 多様な生活の形態に応じた、充実した子育て支援があるまちづくり

(3) 充実した学びが大切！生涯にわたる心豊かな成長を育みます！

みんなが自分の将来を考え、日々の生活の充実と生きがいのなかで将来への希望を持ちながらしあわせに暮らしていくためには、年齢などにかかわらず「学び」の充実は欠かせません。子どもから高齢者まで生涯にわたる学びの機会が充実し、豊かな人生をおくることができるとともに、横浜の特徴を活かした国際性豊かな人材が育ち、世界から人々が集う都市を実現していくことが重要となります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<誰もが充実した学びにより心豊かに成長していける、教育充実都市を目指します>

●一人ひとりの個性やニーズに応じた学びの機会が豊富にあり、誰もが存分に意欲を伸ばし成長していける充実した教育のあるまちづくり

●時代や社会の変化に柔軟に対応した良質な教育を受けられるまちづくり

●思いやりと公共心や、規範意識を備えた自律ある次世代が育つまちづくり

●学校と家庭や地域などが連携し、共に人を育てるとともに、青少年の自立を促すまちづくり

<子どもから高齢者まで生涯にわたる学びの機会が充実し、豊かな人生をおくることができるとともに、豊かなまちを目指します>

●あらゆる教育資源が効果的に連携し、多様なニーズに応えられる教育システムのあるまちづくり

●年齢などにかかわらず、豊富な学びの機会と再挑戦できる教育システムのあるまちづくり

●地域コミュニティを支える人材が育ち、身につけた技術や能力を多様な場で活かせるまちづくり

(4) 一人ひとりの、働きたい！チャレンジしたい！を応援します。

変化する労働環境や人口減少社会の中で、将来への希望を持ちながらずっとしあわせに暮らしていくためには、「働く」ことの大切さや意義を誰もがきちんと認識することが大切です。働ける人がしっかりと働き、相応の暮らしをおくることができるとともに、労働に関する豊富な情報や機会を得られ、多様な職業・働き方やライフスタイルが選択できるだけでなく、個人の才能や能力を活かし、何度でも挑戦できる社会を実現していくことが重要となります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<労働に関する豊富な情報や機会を得られ、多様な職業やライフスタイルが選択できるまちを目指します>

●仕事の情報や体験を通じて、個性や能力に応じた職業選択ができるまちづくり

●就労につながりやすい教育や地域活動などを充実し、若者や女性も社会に出やすいまちづくり

●多様な産業の育成や集積などによる、多様な労働形態があるまちづくり

●性別や国籍、年齢などにとらわれずに、多様な職業やライフスタイルが選択できるまちづくり

<生活環境などに応じた就労ができる、多様な働き方ができるまちを目指します>

●就労と家庭を切り離さず、みんなが自分のペースで働き、かつ充実した家庭生活をおくれるまちづくり

●年齢や健康状態に合わせたペースで働くことができる、多様な労働形態のなかで選択ができるまちづくり

●子育てや介護など、生活環境が変わっても働き続ける選択ができる、柔軟な労働環境があるまちづくり

<才能や能力を活かし、何度でも挑戦できるまちを目指します>

●必要な知識や技能を身につけられる、スキルアップの機会が豊富にあるまちづくり

●個性ある豊富な人材が、その能力を最大限発揮できる場と機会のあるまちづくり

●誰もが何度でも挑戦できる環境があり、また挑戦を応援する気風にあふれるまちづくり

(5)ゆとりと希望。誰もが安心して暮らし、活躍できるまちがいい！

しあわせな暮らしは、将来にわたる安全・安心のもとで、ゆとりを持って心豊かに生活できることが基本となります。みんなが安心して快適に生活や活動ができる、ゆとりと希望あふれる社会と、誰もが平等に能力を発揮できる機会がある社会を実現することが、競争社会におけるまた一方の面で重要なこととなります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<安心して生活や活動ができる、ゆとりと希望あふれるまちを目指します>

- 人口減少社会に対応した持続可能な福祉・医療制度のもと、安心した生活と社会活動ができるまちづくり
- 安全な食や住環境のもと、誰もが健康で快適に暮らせるまちづくり
- 子どもや障害者なども、地域のなかで安心して医療を受けられる環境があるまちづくり
- 介護が必要な人も障害がある人も、自らの選択により地域で安心して自立した暮らしをおくることができるまちづくり
- 防犯や防災など、安心を支える充実した機能をもつまちづくり
- バリアフリーやユニバーサルデザインなど、誰にでもやさしい都市環境のまちづくり

<誰もが平等に能力を発揮できる機会がある都市を目指します>

- 障害の有無や国籍、年齢や性別にかかわらず、意欲に応え、能力が発揮できる機会があるまちづくり
- 高齢者や女性の意欲や能力がいかんなく発揮され、活躍できるまちづくり

(6)世界の人が集まるまちは、人と人とのつながりが基本！

グローバル化の進行により、これまで以上にみんなの活躍の場が広がるとともに、求められる国際的な役割も広がりつつあります。このような変化のなかでは、国外で活躍する場合だけでなく、地域での生活においても、市民一人ひとりが、国際的なコミュニケーション能力を身につけていくとともに、戦争や貧困に苦しんでいる人々や地域の存在を意識し、行動することが重要となります。横浜で育った多くの人材が世界で活躍することや、地域における多文化交流が進み、様々な国の人々が横浜でもにいきいきと生活していくことは、これからの横浜の新たな魅力となります。

また、横浜はアジア太平洋地域の一員として、幅広い視野に立って世界と交流しつつ、特に隣接するアジアの各都市と積極的に交流、連携を進めていくことが重要になります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<世界に開かれたまちを目指します>

- 世界の平和や貧困、環境問題を理解し行動するとともに、すべての人々の人権を尊重し、差別することなく開かれた心を持った国際性豊かな人材が育つまちづくり
- 日本や横浜の歴史や文化を理解し、世界の人々とコミュニケーションがとれる人材が育つまちづくり
- 日本人だけでなく外国人にとっても暮らしやすい生活環境が整ったまちづくり

<世界と交流し貢献するまちを目指します>

- 人と人とのつながりから都市のつながりが生まれる、都市間交流を活発に展開するまちづくり
- 横浜の技術力や市民一人ひとりの多様な力を活かした国際貢献や都市間連携を活発に展開するまちづくり
- 地域の中で外国人が交流できる、地域のネットワークが整ったまちづくり
- 空の港と海の港を使い、アジアとの連携を強化していくまちづくり

(7)クリエイティブなまち。新しい価値の創造こそが横浜の活力だ！

社会経済のグローバル化に伴う世界標準化の進行などにより、日々の生活において、横浜という都市の個性や特徴は意識されにくくなりつつあります。このようななかで、積極的に横浜という活躍の場をアピールし、広げていくためには、横浜が持つ個性や特徴をより際立たせるだけでなく、積極的に他都市等との比較優位を作り出し、それを世界に向けて発信していく必要があります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<魅力と個性のあるまちを目指します>

- 文化芸術活動を支える都市環境やコンテンツ産業の発信など創造的なまちづくり
- 歴史や異国情緒のある街並みと先進的な都市空間が活用されたまちづくり
- 観光・コンベンションや文化芸術活動など、多くの人々が集まり、都市横浜を楽しみ、様々な交流や創造を行う観光交流が活発に行われているまちづくり

<活力と競争力のあるまちを目指します>

- 空港や港などの立地条件の良さを活かし、空港、港、道路、鉄道が一体的に機能するまちづくり
- 横浜港を親しみのある港としての機能と、競争力がありアジアや世界に貢献する港湾機能の向上
- IT、バイオ、ナノ、コンテンツ産業など、活力ある産業が集積したまちづくり
- 神奈川県内最大の農地面積を有する横浜において、農業と都市生活が共存し、個性的な名産品を生み出す都市農業が活発に行われるまちづくり

(8)利便で快適な地域は、そこに暮らすみんなで創る！

少子高齢化や人口減少が進む社会においても、みんなが横浜でしあわせな生活をおくるためには、それぞれの地域において、多様な住環境と、女性や高齢者、若者、障害者など誰もが働きやすい就業環境に加え、今後の可処分時間の増加に伴い、多様な楽しみや学び、憩いの場などが充実しているコンパクトなまちづくりが必要です。

また、それぞれの地域で快適に暮らすためには、優れた住環境や歴史的資源など多様な地域の特性を反映しながら、その地域の住民自らがまちづくりを活発に展開することが重要です。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<快適で便利なコンパクトなまちを目指します>

- 移動しやすい公共交通機関を活かし、駅を中心としたコンパクトな土地利用や地域づくりをすすめる一方で、不便であっても、豊かな自然の中での暮らしを選択できるまちづくり
- 地域の交通環境や地理的条件などを活かし、それぞれの地域で魅力的な活動(仕事、文化、消費など)や暮らしができるまちづくり

<地域の特性を反映しながら、住民自らがまちづくりを活発に展開するまちを目指します>

- 多様化する居住ニーズに対応する多様な住環境や地域の課題に応じた質の高い住環境が整ったまちづくり
- 地域における歴史的な建造物や水・緑などの豊かな自然、景観などが保全・活用されたまちづくり
- 地域の住民自らによるまちのルールづくりが活発に展開されるまちづくり

(9)地域から地球に広がる環境問題。横浜から発信(発進)します☆環境行動!

現在横浜で生活している人だけでなく、将来、次世代のみんなもしあわせに暮らしていくためには、地域だけでなく地球規模での環境問題に対する取組はかせないものとなっています。このような取組を、一人ひとりの意識と行動から、企業や自治体なども連携した取組まで幅広く行っていくことが、持続可能な都市・横浜の実現のためにも不可欠なものとなります。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<持続可能な循環型社会を目指します>

- 省エネルギー行動など、具体的な環境行動の実践を通して環境にやさしいライフスタイルへの転換や環境教育の推進
- 環境負荷の小さい新エネルギーの開発と普及、既存ストックの長寿命化と活用の推進が図られたまちづくり
- ヒートアイランド現象や地球温暖化など地球規模の環境問題に対して、市民や企業、行政などみんなが協働しながら取り組むまちづくり

<水・緑などの自然環境が身近にあるまちを目指します>

- 地域固有の生態系や生物多様性の保全・再生のためにみんなが行動するまちづくり
- 緑のオープンスペースが確保されたまちづくり
- 農地を生産機能だけでなく、環境への寄与など様々な機能として活用したまちづくり

(10)「おたがいさま!」は、ステキな地域の合い言葉

みんながしあわせに暮らしていくための基本は、その生活基盤となる地域づくりにあります。この広い横浜においてみんなが主役となって個性ある地域をつくり出していくためには、多様な地域の担い手が相互に連携しながら活動でき、世代間交流が活発な地域社会の実現をすすめることが大切です。

このため、以下の項目などの実現に向けて、みんなで取り組んでいきます。

<多様な担い手が相互に連携しながら活動できるまちを目指します>

- 多様な組織や個人が適切に役割分担をし、活発な市民活動を展開するまちづくり
- 地域と、企業や学校、警察などが連携した特色あるまちづくり
- 地縁型ネットワークとテーマ型ネットワークなど、ずっと住み続けている人と新しく横浜へ来る人が、共に支え合いながら身近な問題を解決し、融合する中から新しい発想が生まれ、多様な価値感が認められる活力あるまちづくり

<世代間交流が活発なまちを目指します>

- 世代間でお互いに助け合い、連携することにより、安心した生活を実現していくまちづくり
- 世代間のバランスがとれた地域コミュニティが実現できるまちづくり
- 地域の大人と子どもが交流できるネットワークが整ったまちづくり

概要

具体化の方向性に基づいて都市像を実現していくために、横浜市を担うすべての市民や団体、企業、行政などが、必要な情報を共有するとともに、新たな役割分担や協働の理念のもと、存分に最大限の力を発揮するための基本的なしくみや考え方

(A) 都市経営

<歴史と特徴ある大都市として、都市の課題を自ら解決する自立した都市経営を行います>

横浜は、地域の課題に対して自ら分析・行動し解決を図る、主体的な都市経営をすすめます。そのためにも、国や広域自治体に過度に依存せず、横浜の独自性や特徴を活かし、横浜らしさを様々な分野で最大限発揮できるよう、その権能を維持し、拡大するよう努めます。

また、広域的に解決すべき課題については、日本最大の都市としてのリーダーシップを発揮し、他都市と連携しながら、その解決に向けた中心的役割を担い、周辺自治体や国の発展に対する社会的な役割を果たします。

また、少子高齢化の進行などにより市民ニーズが多様化し増大するなかで、必要とされる公共的サービスの内容とその担い手や、セーフティネットのあり方などを常に検証するとともに、状況に応じて柔軟に変化させていく必要があります。限られた経営資源のなかで、変化への柔軟な対応と効果的なサービス提供を実現していくため、その必要性に応じて、サービスの優先順位づけなどによる選択と集中を徹底します。

このように、変化に柔軟な体制と制度を整えるとともに、横浜の規模を活かした市場の競争原理を最大限導入することで、公共的サービスの充実とともに、一律から選択できる社会への転換をすすめていきます。

(B) 協働

<横浜型協働経営機能により多様で質の高い公共的サービスをみんなで確保します>

多様化する市民ニーズにきめ細かく対応し、みんなが充実した市民生活をおくるためにも、すべての市民が地域活動に様々な方法で参加するとともに、専門性を有する企業や、地域に精通した市民団体なども積極的に地域に関わります。

そのためにも、すべての市民が地域の担い手としての意識を持ち、単なるサービスの受け手としてではなく、地域や都市を経営していく意識と視点から主体的に地域の活動を行うとともに、「おたがいさま」の精神で、一人ひとりが自らの力を発揮できる方法で、社会的責任を果たしていく相互扶助の地域社会をつくれます。

また、区役所の役割・あり方など時代の変化に対応した行政のあり方についても常に弾力的に検証するとともに、市民や団体、企業、行政などが、それぞれの地域の特徴などに応じた必要なサービスの担い手として、適切な役割分担と協働のもと、地域に必要な公共的サービスを効率的かつ効果的に提供していきます。

このように、相互扶助の精神を大切にする地域の市民などと、様々な団体や企業、効率的な行政が力を合わせて、それぞれの地域に必要な公共的サービスのあり方と、それを実現するためのそれぞれの役割分担や協働のしかたを決め、かつ持続的にサービスを提供していく、横浜型協働経営機能の確立を目指します。

(C) 情報流通・活用

<情報の重要性を認識するとともに、先取の気概あふれる都市活動を行います>

市民一人ひとりが地域活動へ参加し、活躍するためにも、多様な地域の担い手のなかですべての活動の基本となる情報の共有化をすすめます。

それぞれが、必要な情報を積極的に提供するだけでなく、市民一人ひとりも、活動するうえで必要となる情報源へアクセスする能力と、それを自らが求める内容に加工する能力を身につけていきます。

高度情報化社会において非常に重要となる、必要な情報を自ら入手する能力をみんなが身につけていくことで、新しい知識や発想を生み出す地域の基盤をつくとともに、その技術や知識を積極的に活用・応用し、地域の発展や防犯など市民生活の安全・安心の向上などにむすびつけていく、先取の気概あふれる横浜を目指していきます。

また、様々な分野における情報が豊富に集まり、相互に活用されることで新しい発想や技術を生み出していき、活発な情報流通と豊富な人材が活躍する都市として、活力と可能性にあふれる都市の魅力をみんなで創りあげていきます。

〔横浜の都市像〕

メイン・キャッチフレーズ

<横浜らしさ・アピール>

- 横浜らしさ、個性を世界に発信する都市
- キラリ☆と光る個性を発揮しながら躍動するクリエイティブ横濱
- 多様な文化の風がそよぐ、世界に開かれた都市

- ・歴史や異国情緒ある街並みと先進的な都市空間など、世界に誇れる魅力、活力、創造力があふれる都市
- ・世界から人や企業が集まり、その融合から新しいものが創造され、発信する都市
- ・活力のある産業が集積し、躍動する都市

<市民力・地域自治>

- 市民自らが多様な力を地域社会の中で発揮する都市
- 市民が主役！一人ひとりの活力が作る魅力ある都市

- ・多様な地域の担い手が活発に活動し、互いに連携しながら発展する都市
- ・市民や企業が自発的に、様々な形で社会的責任を果たせる都市
- ・柔軟性を持ち、新しい発想が生み出される地域コミュニティがある都市

〔めざすところ〕

I

<安心社会・支えあい(防犯・防災、福祉、青少年、子育て等)>
 ●安心とゆとりの中で誰もがいきいきと暮らせる都市

- ・災害に強く犯罪の少ない安全・安心な都市
- ・国の内外を問わず誰もが集い、ゆとりと安心の中でずっと幸せに暮らしていける都市
- ・将来を担う子どもたちが、みんなに愛おしく見守られながらのびのびと育つ都市

II

<教育・人材育成・知的財産の集積>
 ●世界で活躍する人材を育み、世界の人が活躍する都市

- ・学びの機会や内容が多様で充実している都市
- ・世界の人々とのコミュニケーション能力など、新たな時代に求められる知識や能力を身につけた人材を豊富に輩出する都市
- ・国際機関など、世界の課題に立ち向かう人々が集積し、活躍する場が豊富な都市

III

<暮らし・働き(都市構造、まちづくり、雇用・就労等)>
 ●個性に応じた労働と、充実した地域・家庭生活を両立できる都市

- ・多様性と選択性に富んだ労働環境のもとで、個性にあった働き方を選択でき、何度でも挑戦できる都市
- ・多様な住宅地と働く場、遊び・学び・憩いなどの場が近接し、利便性と快適性のある暮らしやすく働きやすい都市
- ・住環境や歴史的資源などの地域の特性を反映しながら、住民自らのまちづくりが活発に展開される都市

IV

<環境行動>
 ●みんなの環境への取り組みが大きな環境行動を生み出す都市
 ●世界中の環境にかかわる情報・技術・人が行き来する「環境のみなとまち」

- ・良好な生活環境を維持できる、環境負荷の少ない省資源・循環型都市
- ・環境と経済の調和と共生の視点を大切にしながら、市民や企業、行政が自ら環境行動を考え推進する都市
- ・国内外のあらゆる環境に関する情報や技術、活動する人々があつまり、世界に向けて発信する「環境のみなと」

〔とりくむ方向(実現の方向性)〕

- 誰もが集い、住み続けられる魅力あふれるまち。そんなステキなまちをつくりたい！
 ・誰もが住み続けたいと感じるまちを目指します
 ・若者や子育て世帯に、魅力ある環境の整ったまちを目指します
 ・高齢者や障害者なども、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるまちを目指します
- みんなに愛おしく見守られて、子どもたちがのびのび育つまち！
 ・子どもたちがみんなに見守られながら、すくすくのびのび育つまちを目指します
 ・子育てしやすい生活環境が整ったまちを目指します
- 充実した学びが大切！生涯にわたる心豊かな成長を育みます！
 ・充実した学びにより心豊かに暮らしていける、教育充実都市を目指します
 ・子どもから高齢者まで生涯にわたる学びの機会が充実し、豊かな人生を送ることができるまちを目指します
- 一人ひとりの、働きたい！チャレンジしたい！を応援します。
 ・労働に関する豊富な情報や機会を得られ、多様な職業やライフスタイルが選べるまちを目指します
 ・生活環境などに応じた就労ができる、多様な働き方ができるまちを目指します
 ・才能や能力を活かし、何度でも挑戦できるまちを目指します
- ゆとりと希望。誰もが安心して暮らし、活躍できるまちがいい！
 ・安心して生活や活動ができる、ゆとりと希望あふれるまちを目指します
 ・誰もが平等に能力を発揮できる機会があるまちを目指します
- 世界の人が集まるまちは、人と人のつながりが基本！
 ・横浜の歴史や文化を大切に、世界に開かれたまちを目指します
 ・アジア太平洋都市の一員として、世界と交流しつつ、アジアの都市との交流、貢献を大切にするまちを目指します
- クリエイティブなまち。新たな価値の創造こそが横浜の活力だ！
 ・文化芸術活動を支える都市環境など、魅力と個性のあるまちを目指します
 ・活力ある産業の集積など、活力と競争力のあるまちを目指します
- 便利で快適な地域は、そこに暮らすみんなで作る！
 ・快適でコンパクトなまちを目指します
 ・地域の特性を反映しながら、住民自らがまちづくりを活発に展開するまちを目指します
- 地域から地球に広がる環境問題。横浜から発信(発進)します☆環境行動！
 ・環境に優しいライフスタイルの転換など、持続可能な循環型都市を目指します
 ・水・緑などの自然環境が身近にあるまちを目指します
- 「おたがいさま！」は、ステキな地域の合い言葉
 ・多様な担い手が相互に連携しながら活動できるまちを目指します
 ・世代間交流が活発なまちを目指します

〔とりくみかた(行動指針)〕

(A) 都市経営

歴史と個性ある大都市として、都市の課題を自ら解決する自立した都市経営を行います

・地域の課題に対して自ら分析・行動し解決を図る、主体的な都市経営

・他都市と連携しながら、その解決に向けた中心的役割を担い、周辺自治体や国の発展に対する社会的な役割を果たす

・限られた経営資源のなかで、サービスの優先順位づけなどによる選択と集中の徹底

(B) 協働

横浜型協働経営機能により多様で質の高い公共的サービスをみんなで確保します

・すべての市民が地域活動に様々な方法で参加するとともに、企業や市民団体なども積極的に地域に参加

・「おたがいさま」の精神で、一人ひとりが自らの力を発揮できる方法で、社会的責任を果たしていく相互扶助の地域社会

・適切な役割分担と協働のもと、地域に必要な公共的サービスを効率的かつ効果的に提供

(C) 情報流通・活用

情報の重要性を認識するとともに、先取の気概あふれる都市活動を行います

・すべての活動の基本となる情報の共有化

・高度情報化社会の技術や知識を積極的に活用・応用

・必要な情報を自ら入手する能力をみんなが身につけ、新しい知識や発想を生み出す地域の基盤づくり

〔横浜の都市像〕

メイン・キャッチフレーズ

<横浜らしさ・アピール>

- 横浜らしさ、個性を世界に発信する都市
- キラリ☆と光る個性を発揮しながら躍動するクリエイティブ横濱
- 多様な文化の風がそよぐ、世界に開かれた都市

・歴史や異国情緒ある街並みと先進的な都市空間など、世界に誇れる魅力、活力、創造力があふれる都市
 ・世界から人や企業が集まり、その融合から新しいものが創造され、発信する都市
 ・活力のある産業が集積し、躍動する都市

<市民力・地域自治>

- 市民自らが多様な力を地域社会の中で発揮する都市
- 市民が主役！一人ひとりの活力が作る魅力ある都市

・多様な地域の担い手が活発に活動し、互いに連携しながら発展する都市
 ・市民や企業が自発的に、様々な形で社会的責任を果たせる都市
 ・柔軟性を持ち、新しい発想が生み出される地域コミュニティがある都市

〔めざすところ〕

I

<安心社会・支えあい(防犯・防災、福祉、青少年、子育て等)>
 ●安心とゆとりの中で誰もがいきいきと暮らせる都市

- ・災害に強く犯罪の少ない安全・安心な都市
- ・国の内外を問わず誰もが集い、ゆとりと安心の中でずっと幸せに暮らしていける都市
- ・将来を担う子どもたちが、みんなに愛おしく見守られながらのびのびと育つ都市

II

<教育・人材育成・知的財産の集積>
 ●世界で活躍する人材を育み、世界の人が活躍する都市

- ・学びの機会や内容が多様で充実している都市
- ・世界の人々とのコミュニケーション能力など、新たな時代に求められる知識や能力を身につけた人材を豊富に輩出する都市
- ・国際機関など、世界の課題に立ち向かう人々が集積し、活躍する場が豊富な都市

III

<暮らし(都市構造、まちづくり等)>
 ●みんなで作る暮らしやすく、働きやすい快適な都市

- ・ユニバーサルデザインなど、誰にでもやさしい都市
- ・多様な住宅地と働く場、遊び・学び・憩いなどの場が近接し、利便性と快適性のある暮らしやすく働きやすい都市
- ・住環境や歴史的資源などの地域の特性を反映しながら、住民自らのまちづくりが活発に展開される都市

IV

<働き・産業(雇用・就労、産業等)>
 ●みんないきいき 元気な都市

- ・多様性と選択性に富んだ労働環境のもとで、個性にあった働き方を選択できる都市
- ・新たな技術や価値を創造する産業が集積する活力ある都市
- ・誰もが何度でも挑戦できる環境があり、挑戦を応援する気風にあふれる都市

V

<環境行動>
 ●みんなの環境への取り組みが大きな環境行動を生み出す都市
 ●世界中の環境にかかわる情報・技術・人が行き来する「環境のみなとまち」

- ・良好な生活環境を維持できる、環境負荷の少ない省資源・循環型都市
- ・環境と経済の調和と共生の視点を大切にしながら、市民や企業、行政が自ら環境行動を考え推進する都市
- ・国内外のあらゆる環境に関する情報や技術、活動する人々があつまり、世界に向けて発信する「環境のみなと」

〔とりくみかた(行動指針)〕

(A) 都市経営

歴史と個性ある大都市として、都市の課題を自ら解決する自立した都市経営を行います

・地域の課題に対して自ら分析・行動し解決を図る、主体的な都市経営

・他都市と連携しながら、その解決に向けた中心的役割を担い、周辺自治体や国の発展に対する社会的な役割を果たす

・限られた経営資源のなかで、サービスの優先順位づけなどによる選択と集中の徹底

(B) 協働

横浜型協働経営機能により多様で質の高い公共的サービスをみんなで確保します

・すべての市民が地域活動に様々な方法で参加するとともに、企業や市民団体なども積極的に地域に参加

・「おたがいさま」の精神で、一人ひとりが自らの力を発揮できる方法で、社会的責任を果たしていく相互扶助の地域社会

・適切な役割分担と協働のもと、地域に必要な公共的サービスを効率的かつ効果的に提供

(C) 情報流通・活用

情報の重要性を認識するとともに、先取の気概あふれる都市活動を行います

・すべての活動の基本となる情報の共有化

・高度情報化社会の技術や知識を積極的に活用・応用

・必要な情報を自ら入手する能力をみんなが身につけ、新しい知識や発想を生み出す地域の基盤づくり

〔とりくむ方向(実現の方向性)〕

(1) ●誰もが集い、住み続けられる魅力あふれるまち。そんなステキ☆なまちをつくりたい!

- ・誰もが住み続けたいと感じるまちを目指します
- ・若者や子育て世帯に、魅力ある環境の整ったまちを目指します
- ・高齢者や障害者なども、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるまちを目指します

(2) ●みんなに愛おしく見守られて、子どもたちがのびのび育つまち!

- ・子どもたちがみんなに見守られながら、すくすくのびのび育つまちを目指します
- ・子育てしやすい生活環境が整ったまちを目指します

(3) ●充実した学びが大切!生涯にわたる心豊かな成長を育みます!

- ・充実した学びにより心豊かに暮らしていける、教育充実都市を目指します
- ・子どもから高齢者まで生涯にわたる学びの機会が充実し、豊かな人生を送ることができるまちを目指します

(4) ●一人ひとりの、働きたい!チャレンジしたい!を応援します。

- ・労働に関する豊富な情報や機会を得られ、多様な職業やライフスタイルが選択できるまちを目指します
- ・生活環境などに応じた就労ができる、多様な働き方ができるまちを目指します
- ・才能や能力を活かし、何度でも挑戦できるまちを目指します

(5) ●ゆとりと希望。誰もが安心して暮らし、活躍できるまちがいい!

- ・安心して生活や活動ができる、ゆとりと希望あふれるまちを目指します
- ・誰もが平等に能力を発揮できる機会があるまちを目指します

(6) ●世界の人が集まるまちは、人と人のつながりが基本!

- ・横浜の歴史や文化を大切に、世界に開かれたまちを目指します
- ・アジア太平洋都市の一員として、世界と交流しつつ、アジアの都市との交流、貢献を大切にするまちを目指します

(7) ●クリエイティブなまち。新たな価値の創造こそが横浜の活力だ!

- ・文化芸術活動を支える都市環境など、魅力と個性のあるまちを目指します
- ・活力ある産業の集積など、活力と競争力のあるまちを目指します

(8) ●便利で快適な地域は、そこに暮らすみんなで作る!

- ・快適でコンパクトなまちを目指します
- ・地域の特性を反映しながら、住民自らがまちづくりを活発に展開するまちを目指します

(9) ●地域から地球に広がる環境問題。横浜から発信(発進)します☆環境行動!

- ・環境に優しいライフスタイルの転換など、持続可能な循環型都市を目指します
- ・水・緑などの自然環境が身近にあるまちを目指します

(10) ●「おたがいさま!」は、ステキな地域の合い言葉

- ・多様な担い手が相互に連携しながら活動できるまちを目指します
- ・世代間交流が活発なまちを目指します